

2025年4月吉日

各位

第21回ヘルシー・ソサエティ賞 候補者推薦のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ヘルシー・ソサエティ賞は、より明るい今日とより良い明日に向けて、健全な社会と地域社会、そして国民のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献した方々を称える目的で、2004年に創設されました。地道ながらも尊い活動はさらに注目を集め、称賛されるべきであると考え、このような活動を広く奨励することによって、一人でも多くの助けを必要とする方に救いの手が差し伸べられる社会づくりを目指しています。

この趣旨にご賛同いただき、前回は外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本病院会、公益社団法人全日本病院協会、公益社団法人日本精神科病院協会にご後援を賜りました。

これまで皆様から素晴らしい候補者を多数ご推薦いただいたお陰で、ヘルシー・ソサエティ賞は創設から21回目を迎え、社会で広く認識され、評価をいただく賞に発展しました。第20回授賞式では、天皇皇后両陛下のご来駕の下、閣僚をはじめとする多くの国会議員、医療機関等の代表者を含め、各界から約420名の方々にご参加いただき、皆様と共に素晴らしい貢献をされている方々を顕彰することができました。

第21回ヘルシー・ソサエティ賞は、「教育」「ボランティア」「医師」「医療・看護・介護従事者」「第21回時事-高齢社会の課題・認知症への対応-」の各部門において、候補者の募集、選考を行います。つきましては、募集要項をご一読の上、候補者となる方のご推薦をお願いいたします。

なお、授賞式は2025年10月頃を予定しておりますが、詳細が決まり次第、ご案内申し上げます。

何卒、ヘルシー・ソサエティ賞創設のスピリットにご賛同いただき、健やかな社会づくりに向けてご尽力されている方をご推薦賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

公益社団法人日本看護協会
会長 高橋 弘枝

日本イーライリリー株式会社
代表取締役社長 シモーネ・トムセン

第21回ヘルシー・ソサエティ賞

ヘルシー・ソサエティ賞は、より明るい今日とより良い明日に向けて、健全な社会と地域社会、そして国民のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献した人々を称える目的で、2004年に創設されました。ヘルシー・ソサエティ賞は以下の項目を含み、健全な社会の構築に貢献されている方を顕彰する賞です。

- ◆ より健やかな社会を築くための個人の素晴らしい努力を顕彰する
- ◆ 国内外における、社会全体または特定のグループへの支援に対する功績を称える
- ◆ 慈善行為や寛大な精神、助けを必要とする人々への配慮を奨励する
- ◆ 他者への思いやり、人々の為に奉仕するという日本のよき伝統を奨励する
- ◆ これまで功績が広く認識されてこなかった個人、及び既に高い評価を受けている個人を対象とする

<共催>

公益社団法人日本看護協会
日本イーライリリー株式会社

募集部門とその内容

● 教育部門

社会のあらゆる場において、教育を深め、人々に更なる知識を与えた功績を対象とします。例えば、学生・生徒達を特別な方法で指導し、本来の担当業務の範囲を超えて特別な努力をされた先生、その方の教えがより良い明日の実現のために貢献したと考えられる教育者・研究者の方、または社会的に不利な立場にある方々の教育に多大な努力をされた方等です。

● ボランティア部門

国民の福祉を向上させる活動等、ある目的のための非営利団体で活躍されている方、もしくは地域福祉の向上や市民としての活動等において国内・国外で指導的役割を果たし、多大な貢献をされている方を対象とします。金銭的報酬なしに活動されている方でも、非営利団体等においてプロとして活動されている方でも構いません。

● 医師部門

医師としての職責を全うしつつ、それを超え、健康分野における特殊なニーズや課題等へ対応するなど、特筆に値する医師の尽力や取り組みを表彰します。

● 医療・看護・介護従事者部門

広範な医療・介護分野において様々な患者や高齢者、または障害者などのニーズや生活の質の向上に資する特別な努力をされた医師以外のプロフェSSIONALを対象とします。例えば、看護師、保健師、助産師、介護士、薬剤師、救急救命士、ソーシャル・ワーカーなど(これらに限らず)、医療・介護全般のあらゆる分野で活躍する方で、対象となる人もしくは特定のグループの健康増進・福祉向上のために行なった多大な努力を表彰します。

● 第21回時事部門 —高齢社会の課題・認知症への対応—

時々の重要な課題に特定して貢献した方を顕彰するための部門です。我が国においては、高齢社会、とりわけ認知症への対応が重要な課題となっています。この部門は認知症など高齢社会が抱える諸課題の解決に向けて、医療、看護、介護を含むヘルスケア領域全般において貢献されている方、あるいは地域社会へのインパクトを与えられた方を対象とします。

《受賞者の選出》

受賞者は全候補者の中から、審査委員会の厳正なる審査により選出されます。候補者は日本国籍の方に限ります。応募の締め切りは **2025年6月2日(月)までに事務局必着**にてお願い申し上げます。

なお、選考結果は決定次第、受賞者とその推薦者に通知致します。受賞者には、授賞式にご参加いただくに際して必要なお手続き等、追ってご連絡させていただきます。

選出されなかった候補者につきましては、推薦者にのみ通知いたしますので予めご了承ください。

選考及び受賞結果に関するお問い合わせはご遠慮願います。

《募集・発表概要》

【募集期間】 2025年4月上旬～2025年6月2日(月)

【推薦方法】 他者による推薦

【応募方法】 E-mail: jimukyoku@healthysociety-sho.com

* 推薦書や資料はE-mailにデータを添付してご応募いただくか、またはFAXでご送付ください
FAX: 03-4243-2031

推薦書はHPよりダウンロード頂けます (<https://www.healthysociety-sho.com>)

【受賞者発表】 選考結果は決定次第 受賞者とその推薦者に通知

選出されなかった候補者につきましては、推薦者にのみ通知いたしますので予めご了承ください。

【授賞式】 授賞式は2025年10月 都内ホテルにて開催予定

【正賞】 受賞者には賞状と記念杯を贈呈

ヘルシー・ソサエティ賞 歴代受賞者

第1回

岩本 愛吉 東京大学医科学研究所附属病院長
岸本 和行 高浜市教育委員会教育長
菅原 弘子 地域ケア政策ネットワーク事務局長
南野 知恵子 参議院議員
松本 慶蔵 愛野記念病院名誉院長

第2回

青木 孝安 財団法人育てる会理事長
鴨下 重彦 社会福祉法人賛育会賛育会病院院長
関 幸子 まちづくり三鷹事業部シニアマネージャー
田中 旬子 北九州要約筆記サークル月曜会会長
レジャーカレッジ 医療法人社団健社会理事長

第3回

澤口 聡子 東京女子医科大学医学部法医学講座助教授
瀧谷 昇 NPO 法人 NGO アフガニスタン義肢装具支援の会
理事長
西村 かおる 日本コンチネンス協会会長
野村 健 社会福祉法人後志報恩会理事長
八代 英太 元衆議院議員

第4回

明石 洋子 社会福祉法人あおぞら共生会副理事長
安藤 富夫 防衛省 航空自衛隊 中部航空警戒管制団
第 27 警戒群(大滝根山分屯基地)
准空尉 衛生係長(衛生員)
紀伊國 献三 財団法人笹川記念保健協力財団理事長
北村 邦夫 社団法人日本家族計画協会 常務理事・クリニック所長

第5回

佐川 修 国立療養所多磨全生園入所者自治会会長
新里 恒彦 ケルン自然体験学園理事長
菅波 茂 AMDAグループ代表
勸山 弘 NPO 日本アイバンク運動推進協議会最高顧問
武田 隆男 武田病院グループ会長
横田 俊平 横浜市立大学大学院医学研究科
発生成育小児医療学教授

第6回

浦野 シマ 福祉法人若松福祉会名誉会長
川越 厚・博美 医療法人社団パリアン理事長/
訪問看護パリアン訪問看護師
川原 尚行 NPO 法人ロシナンテス理事長
水田 祥代 九州大学理事・副学長
村橋 靖之 独立行政法人日本貿易振興機構リアド事務所長
山岡 昌之 国家公務員共済組合連合会九段坂病院副院長

第7回

色平 哲郎 JA 長野厚生連佐久総合病院
地域医療部地域ケア科医長
開原 成允 国際医療福祉大学副学長・大学院長
河村 進吾 ネットワーク OI、
骨系統疾患コンソーシウム ボランティア
小林 信秋 認定 NPO 法人難病のこども支援全国ネットワーク
専務理事
佐野 俊二 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
心臓血管外科教授
松谷 有希雄 国立療養所多磨全生園園長
村田 早耶香 NPO 法人かものはしプロジェクト共同代表

第8回

赤木 洋勝 有限会社国際水銀ラボ所長
秋山 正子 株式会社ケアーズ代表取締役
白十字訪問看護ステーション統括所長
大森 安恵 海老名総合病院・糖尿病センターセンター長
東京女子医科大学名誉教授
片田 敏孝 群馬大学大学院工学研究科教授
楠川 富子 JICA シニア海外ボランティア、
カンボジア国立小児病院看護部長
國松 孝次 認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク理事長

第9回

金井 昭雄 株式会社富士メガネ代表取締役会長社長兼任
小沼 大地 NPO 法人クロスフィールズ代表理事
須藤 昭子 ハイテ国立シグノサトリウム医師・アドバイザー
谷川 武 クリスト・ロア宣教修道女会
長瀬 淑子 愛媛大学大学院医学系研究科
福島 智 公衆衛生・健康医学分野教授
公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・
チャリティーズ・ジャパン事務局長
東京大学先端科学技術研究センター教授

第10回

菊池 里子 医療法人仁明会齋藤病院 看護部長
北村 聖 東京大学大学院医学系研究科附属
医学教育国際研究センター教授
清水 康之 NPO 法人自殺対策支援センター
ライフリンク代表
高橋 昭彦 ひばりクリニック院長
徳永 瑞子 NPO 法人アフリカ友の会代表
長濱 直・晴子 日本バイオペレージ協会会長/事務局長

第11回

伊藤たてお 一般社団法人日本難病・疾病団体協議会代表理事
垣見 一雄 所属なし
加藤 治子 阪南中央病院産婦人科医師
神馬 征峰 NPO 性暴力救援センター・大阪 SACHICO 代表
服部 匡志 東京大学大学院医学系研究科
山下 俊一 国際地域保健学教室教授
アジア失明予防の会理事
長崎大学理事・副学長

第12回

糸川 昌成 公益財団法人東京都医学総合研究所
病院等連携研究センターセンター長・参事研究員
柏木 哲夫 宗教法人在日本南ブレスピテリアンミッション
菅原 由美 淀川キリスト教病院理事長
宮田 隆 NPO 法人キャンパス代表
NPO 法人歯科医学教育国際支援機構理事長

第13回

五十嵐 良雄 医療法人雄仁会メディカルケア虎ノ門理事長・院長
鬼 一二三 一二三日本語教室学校長/123 図書館代表
工藤 翔二 公益財団法人結核予防会理事長
桑原 正彦 医療法人唐淵会桑原医院院長
増田 靖子 全国脊柱韧带骨化症患者家族連絡協議会会長
一般財団法人北海道難病連専務理事

第14回

大澤 眞木子 東京女子医科大学名誉教授
 蓮田 太二 医療法人聖粒会慈恵病院理事長・院長
 山元 香代子 認定 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会 (ORMZ) 副理事長
 和田 行男 株式会社大起エンゼルヘルプ取締役

第15回

喜多 悦子 公益財団法人笹川記念保健協力財団会長
 黒田 公美 理化学研究所 脳神経科学研究センター
 親和性社会行動研究チーム チームリーダー
 武田 純子 有限会社ライフアート会長
 グループホーム福寿荘総合施設長
 富田 江里子 NPO 法人 NEKKO
 貧しい母子のための診療所担当
 村松 慎一 自治医科大学神経内科学特命教授
 東京大学医科学研究所
 遺伝子・細胞治療センター特任教授

第16回

磯部 光章 公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属
 榊原記念病院院長、東京医科歯科大学名誉教授
 日本学術会議会員
 市川 斉 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
 ミャンマー事務所長
 小笠原 文雄 医療法人聖徳会小笠原内科・岐阜在宅ケアクリニック
 理事長・院長、日本在宅ホスピス協会 会長
 河村 進 NPO 法人骨形成不全症協会 理事長
 真田 弘美 東京大学大学院医学系研究科附属グローバル
 ナーシングリサーチセンター教授・センター長
 樋口 千恵子 NPO 法人たんがく理事長
 宮野 悟 東京医科歯科大学 M&D データ科学センター
 センター長・特任教授、東京大学名誉教授

第17回

木村 久美子 島根県在宅保健師等の会「ぼたんの会」会長
 高橋 弘枝 公益社団法人大阪府看護協会会長
 西浦 博 京都大学大学院医学研究科
 社会健康医学系専攻環境衛生学分野教授
 森下 竜一 大阪大学大学院医学系研究科
 臨床遺伝子治療学寄附講座教授
 和田 耕治 国際医療福祉大学医学部公衆衛生学教授／
 医学系大学院教授

第18回

粟田 主一 東京都健康長寿医療センター研究所副所長
 認知症未来社会創造センターセンター長
 大曲 貴夫 国立研究開発法人国立国際医療研究センター
 国際感染症センター長
 金子 明 大阪公立大学大学院医学研究科
 寄生虫学分野特任教授
 高橋 幸宏 公益財団法人榊原記念財団附属榊原記念病院
 副院長
 樋口 秋緒 社会医療法人北農会恵み野訪問看護ステーション
 「はあと」所長
 村上 一枝 カラ=西アフリカ農村自立協力会 (CARA) 代表

第19回

井津 建郎 特定非営利活動法人フレンズ・ウィズアウト・ア・
 ボーダー JAPAN 創設者/理事
 萱間 真美 国立研究開発法人国立国際医療研究センター
 国立看護大学校大学校長
 近藤 克則 千葉大学予防医学センター社会予防医学研究部門
 教授、国立長寿医療研究センター研究所 老年学・
 社会科学センター老年学評価研究部部長
 恒川 礼子 特定非営利活動法人筋無力症患者会理事長
 林田 菜緒美 株式会社リンデン代表取締役
 堀部 敬三 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
 上席研究員

第20回

岩坪 威 東京大学大学院医学系研究科神経病理学分野教授
 国立精神・神経医療研究センター理事・神経研究所長
 神野 正博 社会医療法人財団董仙会 理事長
 藤田 和子 一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ
 代表理事
 堀内 成子 聖路加国際大学学長
 森山 美知子 広島大学大学院医系科学研究科
 成人看護開発学教授
 山口 育子 認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML
 理事長

(五十音順、敬称略、所属・役職は当時の名称を記載)

《第21回 審査委員》（五十音順、敬称略）

秋葉 剛男	内閣特別顧問
岡野 栄之	慶應義塾大学教授、慶應義塾大学再生医療リサーチセンター長
蒲原 基道	日本社会事業大学客員教授、元厚生労働事務次官
永井 良三	自治医科大学学長
坂東 真理子	昭和女子大学総長
松本 吉郎	公益社団法人日本医師会会長
向井 千秋	東京理科大学特任副学長
村嶋 幸代	湘南医療大学大学院教授、東京大学名誉教授、大分県立看護科学大学名誉学長

《第21回 諮問委員》（五十音順、敬称略）

安達 知子	母子愛育会総合母子保健センター愛育病院名誉院長
岩月 進	公益社団法人日本薬剤師会会長
後 信	公益財団法人日本医療機能評価機構執行理事、九州大学病院医療安全管理部教授・部長
加藤 良太郎	板橋中央総合病院院長
門脇 孝	国家公務員共済組合連合会虎の門病院院長
木寺 昌人	元駐フランス大使、元駐中国大使
日下 一正	一般財団法人国際貿易投資研究所理事長、元経済産業審議官
玄葉 光一郎	衆議院議員、衆議院副議長、元外務大臣
小林 秀明	元駐タイ王国大使、元迎賓館長、元東宮侍従長、株式会社電算社外取締役 帝京大学冲永総合研究所名誉教授
佐々江 賢一郎	日本国際問題研究所理事長
清水 嘉与子	公益財団法人日本訪問看護財団特別顧問、元参議院議員
下村 満子	ジャーナリスト、元「朝日ジャーナル」編集長
末松 広行	東京農業大学教授、元農林水産事務次官
杉山 晋輔	元駐米大使
中林 美恵子	早稲田大学教授、元衆議院議員
丹羽 雄哉	元衆議院議員、元自由民主党総務会長、元厚生大臣
半田 宏	東京科学大学名誉教授、東京医科大学客員教授
久常 節子	元社団法人日本看護協会会長
平井 裕秀	株式会社日立製作所執行役常務、元経済産業審議官
平林 博	公益財団法人日印協会顧問
福井 トシ子	国際医療福祉大学大学院副大学院長、前公益社団法人日本看護協会会長
藤原 誠	東京国立博物館館長
堀江 重郎	順天堂大学大学院医学研究科泌尿器科学教授
松岡 かおり	公益社団法人日本医師会常任理事
松谷 有希雄	日本公衆衛生協会理事長
南 裕子	神戸市看護大学名誉教授
矢崎 義雄	学校法人東京医科大学理事長、独立行政法人国立病院機構名誉理事長 国立国際医療センター名誉総長
山本 信夫	公益社団法人日本薬剤師会顧問

《名誉審査委員》（五十音順、敬称略）

猪口 邦子	参議院議員
川口 順子	武蔵野大学国際総合研究所名誉顧問、東京財団名誉研究員
竹内 行夫	元最高裁判事、元外務事務次官
堂本 暁子	男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表、元千葉県知事、元参議院議員
福田 博	丸の内国際法律事務所名誉顧問弁護士

（審査委員・諮問委員・名誉審査委員は標記の所属先の代表としてヘルシー・ソサエティ賞の委員を務める訳ではありません。）

第21回ヘルシー・ソサエティ賞
候補者推薦書

E-mail: jimukyoku@healthysociety-sho.com
https://www.healthysociety-sho.com
FAX: 03-4243-2031

[推薦締切り : 2025年6月2日 (月)]

送付日 : 月 日

私は以下の候補者を推薦致します。

推薦者署名 _____

I. 候補者について

※氏名、所属、役職は日英でご記入ください。

氏名	
Name	(Ms. Mr. Dr. : いずれかに○をつけてください)
所属	
Organization	
役職	
Title	
住所 〒	TEL
	携帯 TEL
	FAX
ご担当者	E-mail
<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅	

II. 推薦部門

ご推薦いただく部門にチェックをお願いします。(チェックは1つのみとさせていただきます。)

- 1. 教育部門
- 2. ボランティア部門
- 3. 医師部門
- 4. 医療・看護・介護従事者部門
- 5. 第21回時事部門 一高齢社会の課題・認知症への対応一

Ⅲ. 推薦理由

候補者の活動内容・功績を具体的にご記入願います。(1,200字以内)

なるべく e-mail にてデータ(word または PDF)を添付して送信して下さい。

◆貴殿の他にこの候補者をご推薦される方がいらっしゃいましたら、推薦状を添付願います。(形式不問)

参考となる資料(パンフレット、紹介記事等)があれば別途添付にてお送りください。

なお、その際は、本を除く印刷物のみとし A4 片面 10 枚以内でお願い致します。

IV. 候補者略歴

候補者の略歴（学歴、職歴、活動歴など）をご記入ください。

V. 推薦者について

※氏名、所属、役職は日英でご記入ください。

氏名	
Name	(Ms. Mr. Dr. : いずれかに○をつけてください)
所属	
Organization	
役職	
Title	
候補者とのご関係	
(審査結果をご連絡しますので必ずご記入ください) 住所 〒	TEL
	携帯 TEL
	FAX
ご担当者	E-mail
<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅	

- * 推薦者は候補者から了承を得たうえでご応募ください。
- * 審査結果は候補者を推薦された方全員、及び受賞者に審査委員会終了後にご連絡申し上げます。
- * 取得した個人情報に関して、当事務局は、本賞の選考や審査結果の連絡のために必要な範囲で使用いたします。また、当事務局は個人情報保護法に基づき、個人情報を厳重に管理いたします。
- * 添付資料の返却をご希望の場合は、その旨お申し出ください。

ご協力ありがとうございました。

ヘルシー・ソサエティ 賞事務局
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-20
神谷町 MT ビル 14 階 (株) PRISM 気付
Tel: 03-5404-3813 Fax: 03-4243-2031
URL: <https://www.healthysociety-sho.com>